



桜ヶ丘

学校だより 水沢小学校

十日町市馬場丁1641

TEL 025-758-2014

5月の全校集会

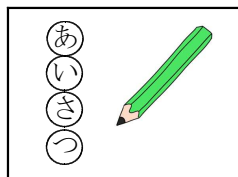
「いきいき生きる」

19日（火）に放送による全校集会を行いました。今年度から、火曜日の昼休み後に各種集会を実施することにしたためです。今月は、次のような話をしました。

毎日、企画委員会のみなさんが「あいさつ運動」に取り組んでくれていて、職員室にも元気な「おはようございます」が響いています。

今日のお話に入る前に、あいさつについてのお話をします。私は、「あ・い・さ・つ」の4文字で、「あいうえお作文」に挑戦してみました。

- ① … あかるい声で
- ② … いつでも、どんなときにも
- ③ … さわやかに
- ④ … つながることば



みなさんにも「あいさつ」のあいうえお作文を考えてほしいと思って話をしました。もっと長くてもいいし、私と同じところがあってもいいと思います。用紙とポストを校長室の前に置いておくので、ぜひ考えて応募してください。

さて、今日のお話は、最近見つけたすてきな詩を紹介したいと思います。
1回読んでみます。

いきいき生きる
ひとりで立って
困ったときは
星をめあてに
息あるうちは

いきいき生きる
まっすぐ生きる
目を上げて
まっすぐ生きる
いきいき生きる



実は、この詩は釜石市立釜石小学校の校歌です。私は、この詩を読んで皆さんに伝えたいと思ったことがあります。

それは、「命の大切さ」や「生きる」ということについてです。特に心に残った「いきいき生きる」「まっすぐ生きる」ということばには、2つの面があると思います。

ひとつは、自分自身を裏切らないこと、信じたことに挑戦し続けることの大切さです。

もうひとつは、人に意地悪をしたり、傷つけたりしないことです。それは、相手の「命」を傷つけないことと言ってもいいと思います。

意地悪や傷つける行動は、相手との関係を悪くするだけではありません。その様子を見ていた周りの人にも嫌な思いをさせます。その結果、仲間の信頼までなくしてしまうのです。

この2つのことができている人に出会うと、私は、「すばらしいなあ」と心から思います。「自分もこの人になりたいなあ」とあこがれますが、大人にとってもとても難しいことです。意地悪なこと、自分が不満に思っていることを平気で相手にぶついたり、インターネットなどに書き込んだりしている人がたくさんいることから分かります。

でも、難しいことであっても、「自分もこの人になりたいなあ」と思い、挑戦することはできます。挑戦の積み重ねが小さな変化を生み、その積み重ねが自分の成長につながるはずです。だから、皆さんと励まし合って、「いきいき生きる」「まっすぐ生きる」を実現する一年にしたいと思っています。



一人ぼっちで生きている人はいません。水沢小学校の子どもも、先生方も、いっしょになって「手と手をつないで しっかり生きる」を達成しましょう。そして、今年度も「一生懸命はかっこいい」を大切にしていきましょう。

「打てばひびく」「呼べば応える」子どもたち

集会の翌日には、すでに「あいうえお作文」がポストに入っていました。習いたてのひらがなで、丁寧に書いた1年生の作品もありました。友達と協力して作った作品もありました。しっかり話を聞き、一生懸命考えてくれたことをとても嬉しく思います。寄せられた作品を2つ紹介します。

あ…あすにむかって
い…いきいきと
さ…さきまで
つ…つくろう じぶんのあかるいを



あ…あなたが
い…いつまでも
さ…さみしくないように
つ…つたわる言葉

